

(第1回変更) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和 6年 4月 18日
契約業者名	(一財) 阪神高速先進技術研究所
契約業者の住所	大阪府大阪市中央区南本町4-5-7
業務の名称	アスファルト混合物の耐久性評価方法の確立に向けた研究業務(その1)
業務場所	
業務種別	土木設計
業務概要	打合せ・資料作成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1式→1式 使用材料の選定・実験計画書の作成・・・・・・・・・・・・1式→1式 配合設計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1式→1式 性能照査試験・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1式→1式 性能照査試験結果の整理・考察・・・・・・・・・・・・・・1式→1式 報告書の作成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1式→1式
業務期間(自)	令和 5年 1月 14日
業務期間(至)	令和 6年 8月 30日
契約金額	36,685,000 円
変更金額	9,531,500 円 増
変更後の契約金額	46,216,500 円
変更理由	別紙のとおり

※金額は、税込みである。

変更契約理由書

アスファルト混合物の耐久性評価方法の確立に向けた研究業務（その1） 第1回変更

本業務は、アスファルト混合物の耐流動性・ひび割れ抵抗性・はく離抵抗性について、耐久性を評価する方法を開発することを目指し、本検討では各種性能評価試験の手順および結果の評価手法について実験的検討を行うことを目的とする。なお、検討に際しては、有識者により検討会を組織し、検討を行うこととしている。

耐流動性評価方法の確立に向けて、2層供試体（表層+基層）を用いて繰返し一軸圧縮試験を実施しているが、有識者より、基層自体の耐久性を評価するために、単層供試体を追加すべき、と意見を頂いた。有識者の意見を踏まえ、当初計画で想定していた2層供試体に加えて、単層供試体に対しても繰返し一軸圧縮試験を実施することとした。

- ・ 供試体の作製（表層のみ）改質Ⅲ型 0体→8体
- ・ 試験の実施（表層のみ）改質Ⅲ型 0体→8体
- ・ 供試体の作製（基層のみ）改質Ⅱ型 0体→8体
- ・ 試験の実施（基層のみ）改質Ⅱ型 0体→8体

ひび割れ抵抗性評価方法の確立に向けて、繰返しSCB試験を実施している。荷重条件を複数検討しひび割れ抵抗エネルギーを算定しているが、荷重条件の違いによってひび割れ抵抗エネルギーのバラツキの大きさが異なることが分かった。荷重ケースを増やし、他の荷重条件でのひび割れ抵抗エネルギーのバラツキを検討するため、追加で繰返しSCB試験を実施することとした。

- ・ 供試体の作製 54体→72体（予備試験供試体6体を含む）
- ・ 試験の実施 54体→66体

はく離抵抗性評価方法の確立に向けて、改良式水浸ホイールトラッキング試験を実施している。鋼製型枠に円柱アスファルト供試体を配置し周りを石膏で充填して平板供試体を作製することとしていたが、鋼製型枠による平板供試体の拘束度合いが大きく、試験結果に影響を与える可能性があることを有識者の検討会でご意見を頂いた。よって、平板供試体の拘束度を軽減する試験方法を検討する必要性が生じたため、追加で拘束度合いを軽減した供試体による改良式水浸ホイールトラッキング試験を実施することとした。

- ・ 供試体の作製 40 体→46 体
- ・ 試験の実施 40 体→46 体

以上を踏まえて、金額と業務期間を変更するために契約変更を行う必要が生じた。

委託金額

(当初) 36,938,000 円 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 金3,358,000 円)

(変更) 46,684,000 円 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 金4,244,000 円)

業務期間

(当初) 2023年 1月14日から2024年 4月 2日まで

(変更) 2023年 1月14日から2024年 8月30日まで

以上